

# JSP-13W

## 鋼トラス橋の概略自動設計

**【概要】** JSP-13Wは、道路橋示方書・解説 I 共通編、II 鋼橋・鋼部材編(平成29年11月)に基づき、鋼トラス橋(上路・下路)の概略設計(断面力算出、耐荷性能照査、疲労照査、数量計算、工数積算)を一貫して行います。

- 【特長】**
- ①鋼道路橋数量集計マニュアル(案)(平成15年7月改訂版)に対応しています。
  - ②疲労照査を行います。
  - ③継手ボルトの孔引きを考慮する場合、純断面積の割増し係数 1.0 倍、1.1 倍より選択できます。
  - ④支点条件を変更できます。
  - ⑤骨組形式はワーレントラス、プラットトラス、Kトラスより選択でき、斜材パネル毎に骨組パターンを変えて設定できます。
  - ⑥上路式のワーレントラスの場合、鉛直材あり、なしより選択できます。
  - ⑦下路式の場合、路面に対して上側・下側の主構高を考慮できます。
  - ⑧横断面形状の一定、変化を考慮できます(橋面位置の指定および車道幅員拡幅を考慮できます)。
  - ⑨節点荷重を左右主構について横断毎に考慮できます。
  - ⑩活荷重は以下に対応しています。
    - ◆B 活荷重-L、T、TL
    - ◆A 活荷重-L、T、TL
    - ◆活荷重無し
  - ⑪断面形状は以下に対応しています。
    - ◆上弦材
    - ◆下弦材
    - ◆斜材・鉛直材
  - ⑫断面形状のタイプにより、自動計算時の板厚の外逃げ、内逃げを考慮できます。

**【製品価格】**

		税込	税抜
使用許諾料	1 ライセンス	1,430,000 円	1,300,000 円
追加ライセンス料	1 ライセンス	220,000 円	200,000 円
サポートサービス料 <sup>※1</sup>	年間(必須)	110,000 円	100,000 円

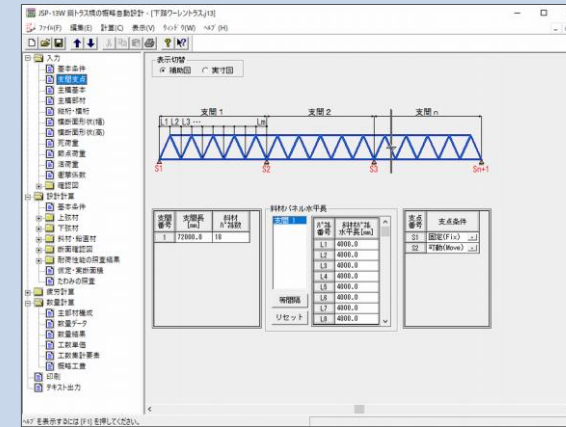
※1 サポートサービス料には、問合せサポートおよびマイナーバージョンアップ料が含まれています。

**【制限】**

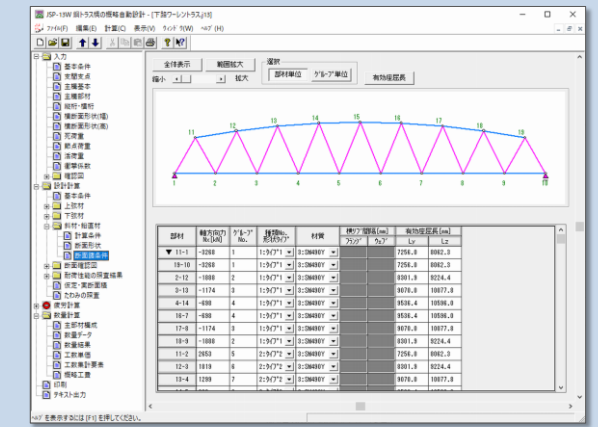
格点数	500 格点	パネル数	2~99 パネル/支間
部材数	1,000 部材	縦桁本数(上路式)	0~20 本
支間数	1~10 支間	縦桁本数(下路式)	2~20 本
主構本数	2 主構	床版	RC 床版

**【動作環境】** Windows 10/11  
Microsoft®, Windows®は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

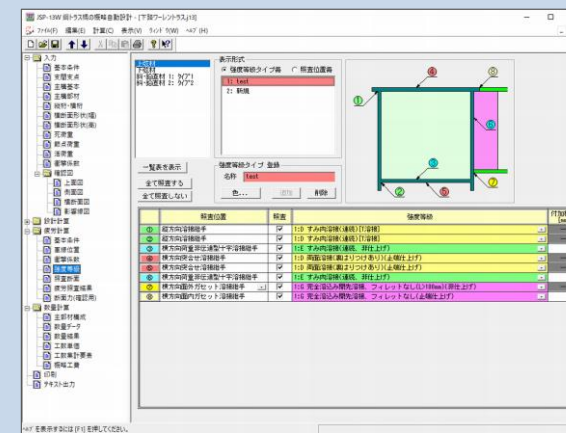
**【画面例】**



入力/支間支点



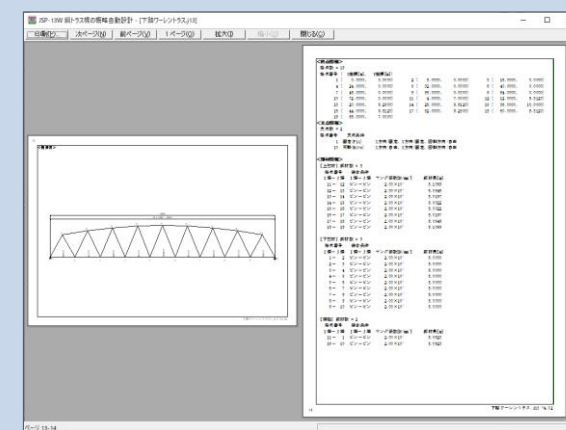
設計計算/斜材・鉛直材-断面諸条件



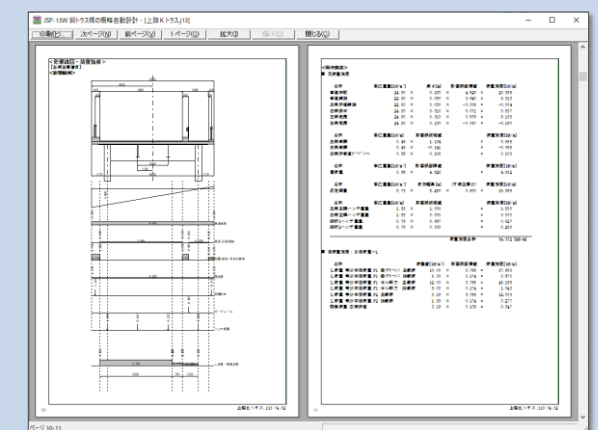
疲労計算/強度等級



数量計算/数量データ



印刷/計算結果帳票



印刷/計算結果帳票

